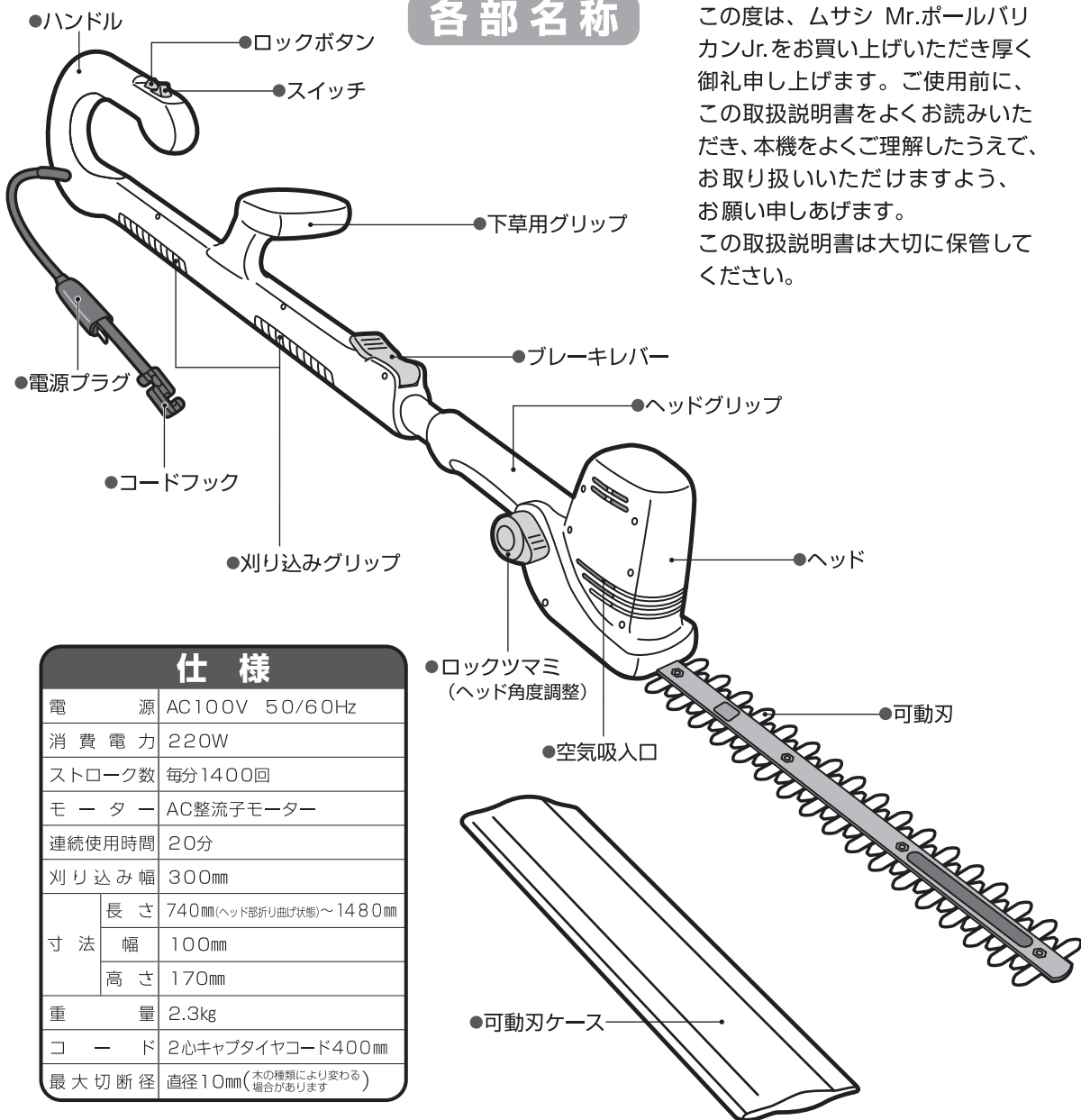


Mr.ポール Jr. ジュニア

伸縮式・電動 バツカン

各部名称



この度は、ムサシ Mr.ポールバリカン Jr. をご購入いただき厚く御礼申し上げます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、本機をよくご理解したうえで、お取り扱いいただけますよう、お願い申し上げます。
この取扱説明書は大切に保管してください。

仕様

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	220W
ストローク数	毎分1400回
モーター	AC整流子モーター
連続使用時間	20分
刈り込み幅	300mm
寸法	長さ 740mm (ヘッド部折り曲げ状態) ~ 1480mm
	幅 100mm
	高さ 170mm
重量	2.3kg
コード	2心キャブタイヤコード400mm
最大切断径	直径10mm (木の種類により変わる場合があります)

安全上のご注意



警告

- 安全のために、取扱説明書をお読みください。
 - 必ず注意事項を守ってご使用ください。
- 間違った方法で使用されますと、重大な事故となる恐れがあります。

- 作業は常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

無理な姿勢で作業すると転倒して危険です。

- 感電に注意してください。

電線を切ったり、電線の近くでは使用しないでください。雨中や湿った場所で使用しないでください。

- 作業にあった服装で作業してください。

長袖、長ズボン、運動靴の服装で作業してください。

- 防護メガネを着用してください。

作業時は生垣の刈り込み時の刈った枝葉や、下草の刈り込み時に小石が飛散しけがをする恐れがありますので、防護メガネを着用してください。

- 可動刃が動いているときは、手、足など絶対に触れないでください。

けがの恐れがあります。

- 使用前に電源コードや本体が損傷していないか点検してください。

感電やけがの恐れがあります。

- 交流(AC)100V以外では使用しないでください。

直流(DC)電源やエンジン発電機などを使用すると、感電や火災を起こす恐れがあります。

- 20分以上使用する場合は、途中で10分以上休憩を取って手や指、また本機を休ませてください。

手がしびれハクロー症の原因になる恐れがあります。

また本機のモーターも休ませてください。加熱して故障の原因になります。

- 可動刃が動いているときは、ヘッド部の角度、ポールの長さの調整はしないでください。

けがの恐れがあります。

- 可動刃が動いているときは、かみ込んだ枝や異物を取り除かないでください。

けがの恐れがあります。

- 芝生や5cm以下の低い雑草、密集した雑草を刈り込まないでください。

可動刃の寿命が短くなったり、モーターが加熱し故障やけがの恐れがあります。

- 子供に使わせないでください。

やけど、感電、けがの恐れがあります。

- 刈り込みは必ず、両手でしっかりと持って行ってください。

片手の作業は、けがの恐れがあります。

- 使用后、可動刃が錆びないように、必ず機械油(マシン油、自転車油など)を注油してください。

可動刃の寿命が短くなります。

- 使用しない場合は、乾燥した場所で、子供が勝手に触れない場所に保管してください。

けがの恐れがあります。

- 本機の異常に気が付いたときは、点検修理に出してください。修理はお買い求めの販売店または、直接(株)ムサシまでご依頼ください。

修理の知識のない方が修理されますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

ご使用前の準備

① 作業にあった服装の着用

- 長袖、長ズボン、運動靴の服装で、防護メガネを着用してください。

② 本体の点検

- 可動刃のカケ、変形、割れ、異物のかみ込みがないかを確認してください。
- ヘッドの空気吸入口に切りくずが詰まっていないか確認してください。
- 電源コードや本体に損傷がないか確認してください。

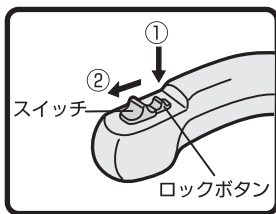
③ 作業場所の点検

- 刈り込みを行う場所に障害物や電線がないか確認してください。

使い方

スイッチのON(入れる) OFF(切る)

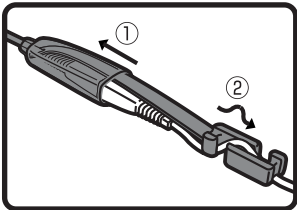
- ①赤のロックボタンを押しながら
- ②緑のスイッチをスライドさせるとスイッチがON(入れる)になります。
- ③赤のロックボタンを押すとOFF(切る)になります。



コードフックの取付け

- 警告** ●スイッチが“OFF”になっているか確認してください。

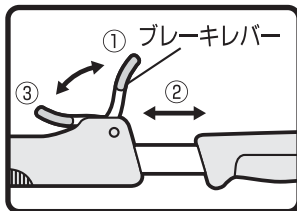
- ①電源プラグを延長コードに差込みます。
- ②延長コードをコードフックに引っ掛けます。



ポール長さの伸縮調整

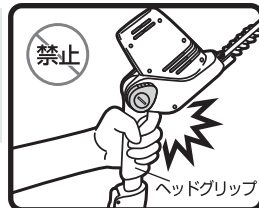
- 警告** ●スイッチが“OFF”になっているか確認してください。

- ①ブレーキレバーを上げ、ブレーキを解除します。
- ②好みの長さにポールを伸縮します。
- ③ブレーキレバーを下げ、ポールを固定してください。

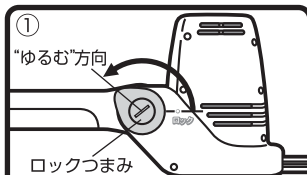


ヘッド部の角度調整

- 警告** ●ヘッドグリップを持って角度調整をしないでください。(手を挟む恐れがあります。)
●スイッチが“OFF”になっているか確認してください。

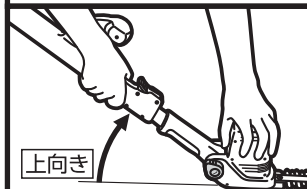


- ①地面にヘッド部を置き、ロックツマミを“ゆるむ”方向に止まるまで回して、ロックツマミを緩めます。



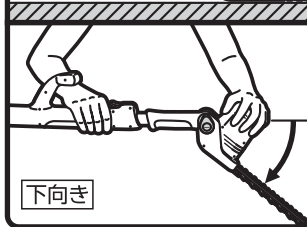
- 上向きの場合
(下草を刈る場合)

ヘッド部を片手で地面に押さえ、もう片方の手で刈り込みグリップを持ち角度調整をしてください。

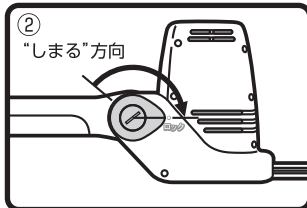


- 下向きの場合
(高い生垣の上面を刈る場合)

ヘッド部を片手で持ち、もう片方の手で刈り込みグリップを持ち角度調整をしてください。



- ②ロックツマミを“しめる”方向に止まるまで(“○ロック”の位置)回して、固定します。



刈り込み方

① 刈り込み場所にあわせ、本機を調整します



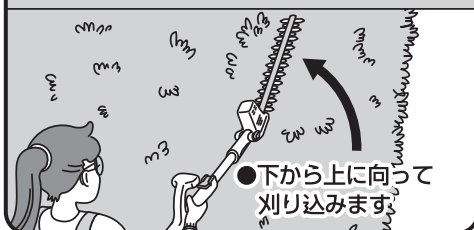
② 上手な刈り込み方

刈り込む速度は、1mを約3秒～5秒で移動するときれいに刈れます。10mm以上の太い枝は、あらかじめ剪定してください。

● 上面を刈るとき



● 前側面を刈るとき



③ 雑草の刈り込み方



注
意

- 5cm以下の低い雑草や、密集した雑草を刈り込まないでください。
- 芝生の刈り込みはしないでください。
石や砂をかみ込んだり目詰まりしやすい為、可動刃の寿命が短くなります。また故障の原因にもなります。

可動刃に異物が挟まると直ちにスイッチをOFF

※可動刃に異物など挟まった場合、可動刃、モーターが動かなくなります。
直ちにスイッチを“OFF”にしないとモーターが加熱し故障の原因になります。

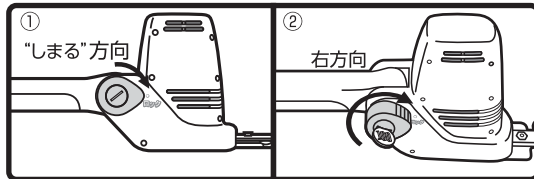
- ① 直ちにスイッチを“OFF”にし、電源プラグをコンセントから抜きます。
- ② 手袋を着用し、可動刃に挟まったものを取り除きます。
- ③ 電源プラグをコンセントに差し込み、スイッチを入れてください。

注 ● 高い枝を刈り込み中に枝が可動刃に挟まり抜けられない場合は、まずスイッチを“OFF”にしてください。
意 その後、本体を静かに左右に振り、下方向に引っ張り枝をはずしてください。

ヘッドの固定が緩くなったときの調整

警告 ●スイッチが“OFF”になっているか確認してください。

- ① ロックツマミを“しめる”方向に止まるまで(“○ロック”の位置)回してください。
- ② キャップの溝部にコインなどを入れて、右方向に少しずつ回し調整します。

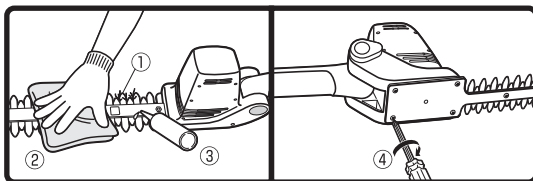


お手入れ

警告 ●お手入れの前には、必ずスイッチが“OFF”になっているか確認し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
●保管は乾燥した場所で、子供が勝手に触れない場所に保管してください。

可動刃のお手入れ

- ① 可動刃の異物を取り除き、やわらかい布で水気をふき取ります。
- ② 機械油(マシン油、自転車油など)を含ませた布で可動刃をふきます。
- ③ 上刃と下刃の間に注油します。
- ④ 可動刃を固定している、4本のネジが緩んでいないかプラスドライバーで締め付け確認します。

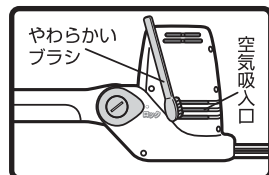


注意 必ず手袋を着用してください。

ヘッドの空気吸入口に切りくずが詰まったときのお手入れ

●ヘッドの空気吸入口に詰まった切りくずを、家庭用の掃除機で吸い取ります。
または、やわらかいブラシで取り除いてください。

注意 空気吸入口が詰まったまま使用されますと、モーターの故障の原因になります。



本体のお手入れ

- ① 通常は乾いたやわらかい布で軽くふきます。
- ② 汚れがひどいときは薄めの台所用中性洗剤を含ませた布でふきます。

注意 水洗いやシンナーなどの使用はしないでください。



可動刃の交換及びお買い求めについて

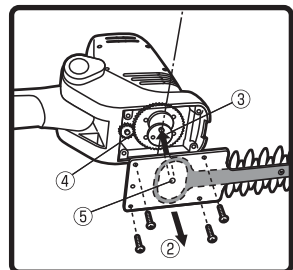
※1年に8回の刈り込み(1回1時間)の使用をすると、約1年半~2年で交換してください。

- ① スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜きます。
- ② 可動刃を本体と固定している4本のネジを緩めはずします。(カムが可動刃と引っよにはずれたときは大ギヤーに差し込みます)
- ③ 大ギヤーを回し、カムを真横向きにします。
- ④ 機械グリスをギヤーに充填します。
- ⑤ 可動刃の長穴部を、軸の穴が中央にくるようにして、長穴部をカムに差し込みます。
- ⑥ 4本のネジで可動刃と本体をしっかりと締め付けます。
- ⑦ 電動プラグをコンセントに差し込みスイッチを入れて動作を確認します。

※替可動刃は、直接弊社へご注文くださればお送りいたします。

H-98 P-2003用 替刃300mm ￥6,300 (消費税・送料込み)

但し、代金前払いをお願いします。郵便切手でお願いします。



故障かな？と思ったら

症 状	考えられる原因	処 置
作動しない。	▶ 可動刃に異物などが挟まっている。	▶ 可動刃に挟まった異物などを取り除きます。 可動刃に異物などが挟まると、直ちにスイッチをOFFを参照。
	▶ 電源コードと延長コード、または電源プラグがコンセントから外れている。	▶ 正しく接続する。
	▶ 電源コードか延長コードが断線している。	▶ 電源コードか延長コードが切断されていないか確認。
切れ味が悪い。	▶ 可動刃の割れ、カケ、変形、サビ	▶ 新しい可動刃に交換。 可動刃の交換及びお買い求めについてを参照。
延長コードが電源コードからすぐ抜けてしまう。	▶ コードフックを使用していない。またはコードフックの取り付け方を間違っている。	▶ コードフックの取付けを参照。
ヘッドが曲がって固定できない。	▶ ロックツマミを“しめる”方向に止まるまで(“Oロック”の位置)回していない。	▶ ロックツマミを“しめる”方向に止まるまで(“Oロック”の位置)回す。それでも固定できない時は、ヘッドの固定が緩くなったときの調整を参照。